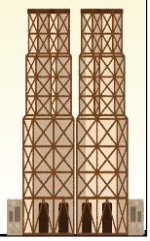
Parent 親 と
Teacher 先生 や
地域の皆様が協力し
Association 組織
を作る

PTAだより みんなのつながりあい



『適当』で…

PTA会長　及川聡志

『適当』という言葉が好きだと御挨拶をさせていただいてから、あっという間に一年が経とうとしています。PTA役員は大変そう、面倒なことが多そう、というマイナスなイメージを少しでも取り除けたらと思いながら活動してきました。勿論大変だなと思うこともありましたが、沢山の子供たちと近くでふれあえたこと、周りの保護者の方々や学校関係者の方々と意見交換ができたことなど、様々な面でプラスに思うことが多かったと感じます。

PTA活動の概念として『できる人が、できる時に、できることだけ』というものがあります。自分自身、活動に参加できなかったことも多々ありましたが、周りの方々のおかげでフォローしてくれる方々のおかげで、役員としての活動を全うできました。

今後、PTA役員になるかもしれない保護者の皆様に『適当』でいきましょう。難しく考えずシンプルに、やってみようかな、やってみたいかも、そんな簡単な気持ちで全く問題ないと思います。PTA役員に関しましては少しでもマイナスなイメージを払拭できたら幸いです。

最後に、PTA会員の皆様、お教職員の皆様、サポーターの皆様、やじの会の皆様、学校関係者の皆様、PTA活動に御協力いただきました全ての皆様に、心より感謝申し上げます。

イチから始めよう

校長　土屋貴俊

日本とアメリカの野球界で大活躍したイチロー選手は、今年の一月米国野球殿堂入りを果たしました。米国では、３０８９本、日米通算で４４３６７本ヒットを放ちました。世界一の記録となった。

こんなにいつまでも、「目標は高くもたい録達成になるけど、あまりにも高いすけないイチロー選手がこの大記録にはさぎるとんでもない目標を掲げてしまう。

だから、小さくとも自分で設定し、足りない目標にしてしまうと、挫折しやすい。

大きな重クリアできること。

つい「一つ目」の目標は、夢の積み上げ。

「切符」を手にすることが、一番の近道。

「三回振り回せる強い根気」を続けるためのコツは、「回数」を決めること。

「三回振り回せる安定した手首」を作るには、「正しい振り方」を身に付けること。

「一歩一歩」の積み重ねが、必ず上達に結びつく。

「楽しい」と思えるものを見つけ、誰かに教えてもらう。

「楽しい」と思えるものを見つけ、誰かに教えてもらう。

「楽しい」と思えるものを見つけ、誰かに教えてもらう